

2023年11月30日

各位

株式会社北洋銀行

協和電工株式会社様が SDGs(教育)私募債(教育支援型)(銀行保証付私募債)を発行

協和電工株式会社様(本社:札幌市、社長:平間 忠幸氏、資本金:1千5百万円)は、2023年12月1日に第2回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「SDGs(教育)私募債(教育支援型)」6千万円を発行します。年限は4年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1983年設立の電気工事業者で、建築現場やトンネル掘削時の仮設電気工事および事務所等の一般電気工事を手掛けています。『地域社会に根差した技術を提供し、それが生活・文化・経済に果たす役割の一翼を担うお手伝いをするのが自らの責務とし、「存続」と「発展」を目指す』を経営理念に掲げ、高品質・高効率な電気工事を提供することで、企業と人々を電気力で支えています。

また、次世代への支援にも積極的に取り組みたいとの思いから本件私募債の趣旨に賛同し、社債発行に至りました。

「SDGs(教育)私募債(教育支援型)」は、子どもたちへの教育支援を通じて北海道のSDGs推進に取り組むもので、当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を、SDGs金融教育関連等に充当します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは適債基準をクリアした「優良企業」としての社会的評価と、地域社会への貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることができます。

「SDGs(教育)私募債(教育支援型)」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(教育)私募債(教育支援型)(銀行保証型)」は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。